

第4回 日進市環境基本計画策定委員会 議事録

- 日 時 令和5年11月22日（水）
午後1時30分から3時30まで
- 会 場 市役所 4階 第2会議室
- 出席委員 森下英治（会長）、原理史（副会長）、石川雅浩（委員）、市川和幸（委員）、今村慎吾（委員）、大野淳（委員）、川口暢子（委員）、川島宏道（委員）、瓦口翔馬（委員）、久保田孝（委員）、黒田忠晃（委員）、佐野功治（委員）、堀透（委員）
- 欠席委員 村上哲也（委員）
- 事務局 近藤伸治（環境課長）、河村秀根（環境課課長補佐）
祖父江篤人（環境課環境政策係長）、宮田大（環境課環境政策係主査）
- 傍聴者 1名
- 内容

□出席委員の確認 14名中13名の出席。日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第4条第2項の成立要件を満たしていることを確認。

議題

計画素案について

会 長：それでは、議題「計画案（パブリックコメント手続き用）」について事務局から説明をお願いします。

（事務局より説明）

会 長：それでは質疑意見を求めたいと思います。まず、前回の委員会における指摘事項等を踏まえ修正・追加された部分についてお伺いします。第1章から第6章までの修正と第7章・第8章の追加について、ご意見・質問はありますか。

委 員：前回の指摘をうまく取り入れていただいて良いものになったと思います。P65の表について、どのような動植物を取り上げたかを記載した方がよいと思います。それから、ウーダグループの取り組みは良いと思います。これを行政計画に取り入れるのは画期的ですので是非柔軟な対応に活用していただきたいです。

P10の対象とする環境分野について、本計画では、脱炭素の分野では地球温暖化対策実行計画を含め、自然共生の分野では生物多様性地域戦略を含めることとしました。資源循環の分野についても、今後の話になりますが、一般廃棄物処理基本計画を含められると良いと思います。それから、P65の「ゲンジ・ヘイケボタル」は、正確な表記として「ゲンジボタル・ヘイケボタル」に修正していただきたいと思います。

事務局：P65の表の動植物の部分について、ふさわしいタイトルがあれば伺いたいです。

委 員：希少種という文言は記載した方がよいと思います。また、日進市を特徴づける種とい

うことが分かる文言を記載した方が良いと思います。

事務局：それを含めたタイトルに変更します。

委員：第7章は戦略ですので第5章の施策とは異なるものであるというイメージを持ちました。例えば、第7章には、行動目標を記載すると良いかと思いますがどのような考えなのでしょうか。

事務局：戦略は計画と同じイメージで考えていただければと思います。そのため、施策についても特段別の記載をするものではなく、第5章と第7章では同様な記載としてあります。

委員：この計画を進めるための行動指針のようなものがあつたら良いと思います。

会長：行動指針については、別の場での議論でも進められるものかなと思います。本計画の中で盛り込んでいくのは少し難しいかなと思います。

委員：P41の2-1③について、食品ロス削減の推進について、食品ロスの削減のみの記載ではなく、削減や有効活用という文言に変えた方がよいと思います。堆肥化や畜産物の餌などに利用できるからです。

事務局：そのように修正いたします。

委員：自然環境について、丘陵地から湧き水がたくさんあり、水をキーワードに考えると、透水性舗装、浸透ます等グリーンインフラのような取り組みは検討されていますか。

事務局：市全体としてはグリーンインフラについて話が出ることはあります。市全体として、グリーンインフラについて検討していく可能性はありますが、本計画に記載している取組は主要なもののみを記載しているため施策としての記載はしていません。

委員：記載はしていなくても、そのような取組についても今後検討いただければと思います。

委員：SDGs こども会議を資料編に載せていただいております。P63について、生物多様性の危機のうち、第1の危機に関する対策については記載がないように思いましたがいかがですか。

事務局：P46に、自然環境拠点の保全を記載していますが、こちらは開発しないエリアとして他の計画でも保全する場所としてゾーニングしているものです。それを本計画においても生物多様性の観点から保全していくものとしており、記載はあるものと考えています。

委員：環境の施策は、他の部局と連携しないとできない施策が多いため、他の部局と連携してやっていくということも計画の推進の部分で少し記載があると良いと思います。

委員：よくまとめられていて良いと思います。私は、資源循環に関する事業者ですが、施策・取組ともよく書かれていて、分かりやすいと思いました。

委員：すぐわかりやすく修正していただいて良いと思います。よりよくするために、索引というか用語集のようなものを追加すると良いと思います。デザイン的には、ページ右上部にインデックスを入れると良いと思います。また、第7章の施策の推進について、より広げられると良いと思います。これらについては、今回の計画ではなく、今後の課題として検討していただきたいと思います。

事務局：用語集については、対応したいと思います。それからインデックスについては、印刷したものを見る上では、有用だと思いますが、今回の計画は、紙ベースよりも電子データの閲覧が主流になるだろうという想定で作っていますので、インデックスは付け

ていません。

委員：コラムの位置づけについてですが、P72 のマップはコラムですが、P65 のマップは本文に位置づけとなっています。コラムの位置付けが整理されれば良いと思います。

事務局：P72 はコラムでP65 は本文としていることについては、P65 は市域の動植物の生息情報は、本文で扱うものと考え、本文で記載しています。一方P72 は、市民との協働の取り組みの一例としての紹介であるため、コラムで扱っています。

委員：第6章の公共交通等の利用促進について、EVの導入などについて、記載があると良いと思います。また、取組による排出量の削減について、数字等で見せられるとより良いと考えております。

事務局：EV車の導入については、P36 の1-1③に記載があります。また、公共交通機関を利用することによる排出削減メリットについては、リーフレットを作成し、普及啓発に努めているところです。

委員：第8章の進行管理について、ウーダーループの考え方を取り入れた理由は理解しましたが、ウーダーループは忙しくなることが想定されるので、OKRのようなマネジメントの方がおすすめかなと思いました。

会長：ウーダーループは、不測の事態に対応する上での計画上の根拠を設けたいという意図だと思います。

委員：P74 の計画の推進について、生物多様性地域戦略の協議会を作ること検討していただきたいです。P45 の生態系の保全について、草地がないので、草地を是非入れていただきたいです。P46 の東部丘陵地等の保全について、東部丘陵の恵みとして、天白川の水源涵養や土砂災害の防止の点でも大きな役割があるため、それらを説明する文も入れていただきたいです。P59 の(3)③の自然生態系について、外来生物の情報収集やモニタリングの記載に駆除活動を加えてはどうでしょうか。P59 の(3)⑤は、「都市公園などの適正な維持管理」とありますが、熱中症の予防なら、「緑陰の確保」が必要であるため、そのような文言を入れてはどうでしょうか。

委員：全体的にバランスが取れていてよくまとまっていると思います。他市と比較しても非常に見やすくできていると思います。自然共生サイトの目標値は3ヶ所とされていますが、それ以上に頑張っただければと思います。

事務局：皆様からいただいた意見を可能な限り反映してパブリックコメントの案とさせていただきます。

会長：それでは、議題について終了します。本案を事務局において修正した案を持ちまして11月29日から12月28日まで実施予定のパブリックコメント手続き用の案いたします。続きまして、「その他」について連絡事項などありましたら、事務局からお願いします。

(事務局より連絡事項)

会長：みなさまのご協力により、滞りなく議事を進めることができ、ありがとうございました。以上をもちまして、第4回日進市環境基本計画策定委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後 3 時 3 0 分)